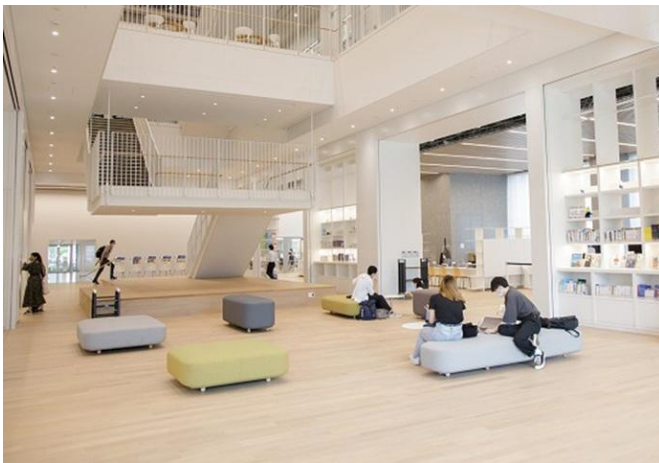


報道関係者各位

2026 年 1 月 23 日
神奈川大学

神奈川大学国際経営研究所横浜みなとみらい学センター主催
「食の持続可能性×食の未来に向けた産官学民共同研究プロジェクト」
2025 年度総括シンポジウム
～2 月 14 日(土)、みなとみらいキャンパスにて開催～



2028 年に創立 100 周年を迎える神奈川大学(本部:横浜市、学長:戸田龍介)では、*1 神奈川大学国際経営研究所横浜みなとみらい学センター主催で、「食の持続可能性×食の未来に向けた産官学民共同研究プロジェクト」2025 年度総括シンポジウムを、2 月 14 日(土)、みなとみらいキャンパスにて開催いたします。詳細は実施概要をご覧ください。

「食の持続可能性×食の未来に向けた産官学民共同研究プロジェクト」は、*2 三菱食品株式会社経営企画本部戦略研究所の協力により、2025 年 6 月に発足しました。本プロジェクトは、食の持続可能性に関わる課題に対し、*3 SCM 関連メンバー(メーカー、卸、小売、物流、DX、決済等)で、社会デザインの視点から食の未来を研究し、社会実装することを目的としています。

【総括シンポジウム 実施概要】

日時：2026 年 2 月 14 日(土) 13:00～17:00

会場：神奈川大学みなとみらいキャンパス 4 階 米田吉盛記念講堂

内容：アジェンダ

- ①開会の挨拶 神奈川大学経営学部教授兼経営学研究科委員長兼国際経営研究所
所長 青木宗明
- ②基調講演 中央大学商学部教授 木立真直氏
- ③年度総括 神奈川大学経営学部准教授 中見真也
- ④研究会成果(サステナブルリング関連)報告
三菱食品株式会社経営企画本部戦略研究所 所長 本田裕之氏

⑤パネルディスカッション

司会 神奈川大学経営学部准教授 中見真也
パネラー 中央大学商学部教授 木立真直氏
三菱食品株式会社経営企画本部戦略研究所所長 本田裕之氏
D4DR 株式会社 代表取締役社長 藤元健太郎氏
イオンリテール株式会社 南関東カンパニー東神奈川事業部長
藤田一夫氏
ケンミン食品株式会社 営業企画室室長 田原義久氏

⑥閉会の挨拶 神奈川大学経営学部准教授 中見真也

*1 神奈川大学国際経営研究所横浜みなとみらい学センター … 神奈川大学の研究に関する方針を踏まえ、国際経営研究所は、研究成果の発信と活用強化に努めるとともに、経営を広域的視点から総合的に研究することを基本方針とします。本研究所内に、2025 年 4 月に発足した「横浜みなとみらい学センター」は、横浜みなとみらい地区に根差した産官学民での社会デザイン、価値共創、オープンイノベーション型志向の研究センターです。「横浜みらいとみらい地区のあるべき姿」を探索するために、プレイス・ブランディングの視点で、「観光」、「都市デザイン」、「Well-being」、「アントレプレナーシップ」、「エンターテインメント」を軸に研究テーマ設定を行っており、今回の共同研究 PJ は、「Well-being」研究の一端を担うものとして位置づけています。 <https://iibm.kanagawa-u.ac.jp/>

*2 三菱食品株式会社 経営企画本部戦略研究所 … 三菱食品株式会社が設置した組織で、食品流通業界の動向や生活者調査研究、社会課題の解決に向けた取り組みを行う。

*3 SCM … Supply Chain Management の略

【「食の持続可能性×食の未来に向けた産官学民共同研究プロジェクト」概要】

神奈川大学国際経営研究所（所長：経営学部 青木宗明教授）横浜みなとみらい学センター（センター長：経営学部 中見真也准教授）が主催し、三菱食品株式会社 経営企画本部戦略研究所（所長 本田裕之氏）協力による産官学民連携の共同研究プロジェクトです。

目的：食の持続可能性に関わる課題に対し、SCM 関連メンバー（メーカー、卸、小売、物流、DX、決済等）で、社会デザインの視点から、10年後の食の未来（2035 年）を研究し、社会実装を図る。

成果：①「食の持続可能性」と「食の未来に向けて食品業界が果たす役割」をテーマとして何が優先順位が高いのかを検討し、その後、企業ごとに具体施策へ展開していく。
②そのテーマに対し、横浜みなとみらい地区において、どのような具体的取り組みが出来るかを考え、実際の小売企業の店頭・MD・マーケティング活動へ活かす。

期間：2025 年～2027年度の 3 年間

【第 1 期】2025 年 6 月～12 月：「食×サステナビリティ」課題の優先順位検討
参加各社が自社の過去の研究を持ち寄り、議論・考察する
2026 年 1 月～2027 年 3 月：各社落とし込み（月 1 回状況共有会）
2026 年 2 月：シンポジウム

【第 2 期】2026 年 4 月～10 月：みなとみらい地区における実証取り組み内容検討・準備
2026 年 11 月～2027 年 3 月：みなとみらい地区における実証取り組み実施
（小売店頭・EC）

2027 年 2 月シンポジウム

【第 3 期】2027 年 4 月～5 月：効果検証

2027 年 6 月～2028 年 3 月：まとめ、論文・書籍発刊

2028 年 2 月：シンポジウム

参加企業・団体：三菱食品株式会社、東急株式会社、イオンリテール株式会社、スーパーサンシ株式会社、株式会社千葉薬品、丸大食品株式会社、ケンミン食品株式会社、株式会社つま正、戸塚青果地方卸売市場（株式会社戸塚青果市場）、株式会社大広、株式会社アドインテ、D4DR 株式会社、株式会社 EVOC データマーケティング、株式会社イー・ロジット、IBM コンサルティング、株式会社オカムラ、Yota株式会社、一般社団法人横浜みなとみらい21、一般社団法人社会的健康戦略研究所、一般社団法人日本オムニチャネル協会、ネクストリテールラボ他

本件に関する問い合わせ先

経営学部准教授 中見真也 TEL.045-664-3710(代表)

取材に関する問い合わせ先

企画政策部広報課 中嶋健一 TEL. 045-481-5661(代表) E-mail. kohou-info@kanagawa-u.ac.jp